

平和な横須賀

ジェンダー平等

議会報告

福祉充実

エネルギーシフト推進

サルサ！ふじそのあき

第16号



ブログご覧ください

年明け早々の米国によるベネズエラ侵攻、米・イスラエルによるイランへの武力攻撃、異例な衆議院選挙と新年度予算の強行審議、それらすべてが影響する横須賀市の新年度予算の審査と、緊張が続いた年度末でした。新年度もみんなが平和で愉快地暮らせる横須賀を目指してがんばります。

市長・教育長に対して代表質問を行いました。

1、本市の現状について

福祉分野を中心に事業予算を削減する背景。

2、物価高騰対策

6千円給付事業の進捗、また、消費税減税に対する市長の考え。

3、教育環境整備

学校統廃合による子どもへの影響。歩いて通学することの大切さや小規模校の良さについて。

4、日産自動車のリストラへ対応

市相談窓口での雇用相談状況、敷地の活用状況、電気自動車の普及について。

5、再エネ推進とメガソーラー

本市独自の規制、また、再エネ促進の必要性について。市長は市内の自然斜面地に設置されたメガソーラーを立法事実として、ルールの設定が重要と答弁。

6、介護保険制度

訪問介護に対する基本報酬引き下げによる在宅介護への影響。

7、学校給食の無償化

4月から無償となる小学校給食の確実な予算化と、中学校でも無償化を進めることについて。

8、高齢難聴者補聴器助成

新年度から始まる高齢難聴者補聴器購入助成の効果と実施方法について。

9、医療機関の経営悪化への対応

全国的な問題である医療機関の経営悪化は市内でも同様か。またその対策について。

10、中高年シングル女性が抱えている将来への不安

女性の生きづらさの背景に女性の地位の低さがある。中高年シングル女性から見た、生活保護、男女賃金格差、シニア就労、孤独解消などの施策について。

11、公共施設のあり方

各地のみんなの家（青少年の家）の廃止の妥当性とFM戦略プランについて。

芸術劇場の可能性、古墳を活かしたまちづくり、市民大学の新システム。

12、旧軍港市転換法

イランやベネズエラへ国際法違反の武力攻撃を行っている米国の基地ではなく、軍転法に則り平和な港を構築することを提案。

13、米軍人による交通死亡事故の究明と再発防止

在日米海軍人は十分な安全教育を受けているのか。日米地域協定の抜本的改正が必要。

質疑の内容は横須賀市議会ホームページから確認できます。各テーマについては引き続き取り組んでまいります。

学校統廃合

教育環境整備の後期検討地域が追加

教育環境整備計画により2025年3月に田浦小学校と走水小学校が廃止となりました。2025年4月から逸見小・沢山小・汐入小・桜小の4校を対象に検討されていますが、さらに3月から小原台小、鴨居小、大楠小、荻野小、武山小、富士見小の6校の検討が追加されました。

日本共産党は田浦地域、走水・馬堀地域の統廃合の検証と通学対策、また、逸見・中央地域の丁寧な検討を優先するため、6小学校の追加に反対しました。

市教育委員会は「小規模校を解消するため」として統廃合を急いでいます。小規模校だから経験できる学びがあり、遠くの小学校に統合してまで解消すべきものではないと考えます。

検討状況	対象地域	中学校区	対象校
2025年4月に長浦小に統合	田浦地域	田浦中	田浦小
			長浦小
2025年4月に馬堀小に統合	走水・馬堀地域	馬堀中	走水小
			馬堀小
2025年より検討中	逸見・中央地域	坂本中	逸見小
			沢山小
			汐入小
			桜小
2026年3月追加の提案	鴨居地域	鴨居中	小原台小
			鴨居小
	武山・大楠地域	大楠中	大楠小
			荻野小
		武山中	武山小
			富士見小

2027年度から

サポートセンターの利用時間が変更されます

市民活動になくてはならない「市民活動サポートセンター」は、年末年始の6日間の休館日以外は毎日朝9時から夜10時まで開館しています。2027年4月から、閉館時間の前倒しと休館日の導入が可決されました。日本共産党は市民サービスの低下につながるとして反対しました。

2027年4月からの変更

閉館時間	月曜～土曜 午後9時 日曜 午後6時
休館日	現行の休館日(12月29日～1月3日)に毎月第2および第4月曜を加える

陳情

請願

市民の要求が実現しました！

小学校給食無償化

高齢難聴者補聴器購入助成

学校給食無償化は長年市民が要求してきました。市議会には2023年9月に物価高騰対策として「小中学校給食費徴収免除」を求める陳情が提出され、ふじそのあき委員は賛同したものの各会派の意見が一致せず審査終了となりました。2025年6月には憲法第26条「教育を受ける権利」を根拠とした請願が出され、井坂直委員は賛成しましたが賛成少数で不採択でした。しかし全国的な要求運動は国を動かし、小学校給食無償化が4月から実現します。引き続き中学校給食無償化を目指して取り組みます。

高齢難聴者に対する補聴器購入補助制度を求める請願は2025年12月議会に提出され、ふじそのあき委員は採択に賛成しましたが賛成少数により不採択でした。新年度に県の予算として、お一人最大5万円が助成されます。

お困りごとのご相談は

横須賀市議会議員

ふじそのあきへ

お気軽にどうぞ

TEL : 080-7019-9161

Mail : aki-fujisono

@yokosuka-city-council.jp

Mail QR



X (旧Twitter) : @jcp_fujisono